

価値創造プロセス

百五銀行グループは、社会課題の解決を通じて価値を創造することで、持続的な企業価値の向上をめざします。

企業理念

信用を大切に社会をささえます。
公明正大で責任ある経営をします。
良識ある社会人として誠実に行動します。

コーポレートステートメント

FRONTIER BANKING
私たちは、日本で最も進んだ顧客サービスの実践をめざします。
最先端のサービスと商品を提供します。
お客さまの期待を超えるご満足を提供します。

長期ビジョン

グリーン&コンサルバンク
グループをめざして

インプット

社会的課題 (リスクと機会)

- 気候変動リスクの顕在化
- 経済の低成長と金融緩和の継続
- デジタル化の進展
- 異業種との競合
- 生活様式の変化 (非対面・非接触)
- 少子高齢化
- 働き方の多様化
- ダイバーシティの浸透
- 企業の社会性への期待の高まり

活用する資本

財務資本

- 健全な財務体質
- 充実した自己資本
- 格付A (R&I) ※2024年3月末時点

知的資本

- 三重県トップバンクのノウハウ
- 充実したコンサルティング機能
- 総合金融グループとしての知見

人的資本

- 金融プロフェッショナル人材
- 勤勉で向上心の高い人材
- 地元を知りつくした人材

社会・関係資本

- 高い取引シェア
- 歴史ある“百五ブランド”
- 店舗網・スマホバンキングの充実

自然資本

- 豊かな自然環境
- 生物多様性に富んだ環境
- 豊富な観光資源

企業理念

コーポレートステートメント

事業活動

法人コンサルティング業務

住宅ローン業務

預り資産業務

有価証券運用

グループ会社

リスク管理
コンプライアンス

事業ポートフォリオの再構築

長期ビジョン

中期経営計画

KAI-KAKU150
2nd STAGE
「未来へのとびらⅡ」

カーボンニュートラル
への取組みの強化

ビジネスモデルの強化

生産性の向上

経営基盤の強化

SDGs/ESGの浸透

アウトプット

提供する価値 (2024年度目標)

財務資本

- 連結当期純利益 **150**億円以上
- 連結純資産ROE **3.50**%以上
- コアOHR **67**%未満
- 自己資本比率 **11**%以上

知的資本

- 高度なコンサルティング能力
- 新たな金融サービスや新事業の創出
- データの一元化による生産性向上

人的資本

- プロフェッショナル資格 **450**名以上
- ITパスポート合格 **500**名以上
- 女性役職者比率 **25.0**%以上
- 働きがい肯定的意見比率 **85**%以上

社会・関係資本

- 最適な店舗網の構築
- スマホバンキング登録**30**万口座以上
- “百五ブランド”の強化

自然資本 (2030年度末目標)

- 温室効果ガス排出量ネットゼロ (Scope1,2)
- サステナブルファイナンス **1**兆円 (うち環境関連 5,000億円以上)

アウトカム

経済価値
の創出

企業価値
の向上

社会・環境価値
の創出

百五銀行グループ
SDGs宣言

コーポレート・ガバナンス

持続的な企業価値向上に向けた循環